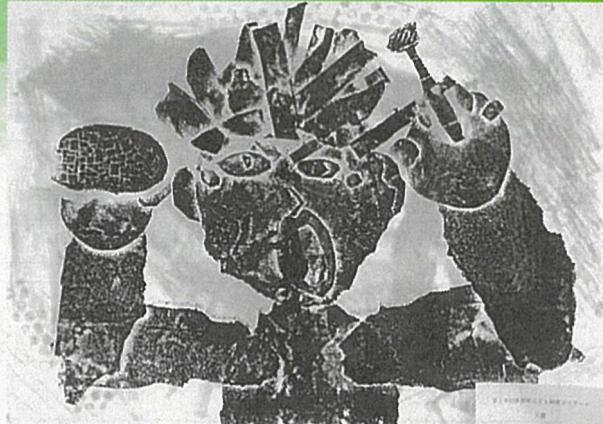


## 恵那市教育研究所だより

えな



「きんにくマッチョ」

山岡小学校 3年 兼山 遊吾

### 『教育委員会 あれこれ』



恵那市内で教鞭をとっておられる先生方は、その多くが初任で来られた方をはじめ非常に若い人たちです。そのような若い先生方に向けた話をしたいと思います。  
(ただし、そのほとんどが私見であることをご承知おきください)

平成23年の秋に大津市で起きてしまった事件を契機に日本の教育委員会制度が変わりました。子ども達の教育に関し、政治の影響の及ばない環境であることが重要とされてきましたが、新制度においては地方自治体の首長がそれら『教育』にもその責をより大きく担うこととなり、教育長は首長の任命により選ばれるようになりました。(この時に教育委員長の職はなくなりました)しかし、教育委員会の中立性・独立性また継続性などは当然その後も保証されなければなりませんし、現実に担保されています。また教育長をトップとする事務局は学校現場を経験した先生方を含む役所の職員で構成され、学校教育のみならず、広く市民のための社会教育などにも力を注いでおり、それぞれの自治体で特色があるようです。皆さんも将来一度は教育委員会の事務局を経験されるといいと思います。そして教育委員会の教育委員は多くの自治体が4名であり、議決する会議事項はすべて合議制です。さらに教育委員というのは学校教育また社会教育の経験者・専門家ばかりというわけではありません。もちろん教員を勇退された後に教育委員を務める場合もあり、そのような委員からは専門的な意見も出ますが、教職者ではなく、どこにでもいるような一般的な人が委員となることもあります。そのような委員からは教育に関することもさることながら、広く社会常識であったり市民意識であったりという意見も出ます。私たちが教育委員として皆さんとの前でお話をさせていただく機会も

恵那市教育委員会 教育委員 西尾 修欣

ありますが、明日の授業に生かせるようなノウハウばかりではなく、一般常識としてのお話をさせていただくこともありますので、耳を傾けていただくといいでしょう。とかく自分の所属する組織の中でしか通用しないこと・独自の常識・オリジナリティーという偏見など、どんな組織にも存在するものです。それらはすべて否定されるものではなく、その存在をお互いに認め合うことでその組織外の人とも良好な関係を築くことができると思います。とくに教員の世界は閉鎖的であるといわれます。これから立派な社会人になってもらえるように育てているはずの児童生徒たちに、その手本となるような社会人であるための広い視野を、若い先生たちには備えていただきたいと願います。また、そもそも『教育』とは学校教育のみならず、広く社会教育もあれば狭義の家庭教育もあります。若くこれから自分の大切な人生を歩んでいかれる先生方には、一人の教員である前に一人の組織人として、一人の社会人としてまた一人の家庭人として、そして一人の常識人としての目を養ってください。

教育委員の話に戻ります。私は教育委員というのは、その自治体の教育行政のトップである教育長の考え方や、今後実施しようとしている施策などを第三者的な視点も持しながら応援・サポートする立場であると思います。当然事務方である教育委員会事務局に対しても同様です。決して敵対する関係であってはなりません。実際に教育委員同士、または教育委員VS教育委員会事務局という例もあるようですが、大変悲しいことだと思います。よりよい教育行政のために議論はあってしかるべきですが、足を引っ張るようなことがあってはいけません。教育委員会にかかるすべての人たちの願いは同じはずですから。

皆でこの地域の恵那の子ども達を育てていきましょう。



# 海外とつながる授業

9月14日(水)  
恵那東中学校

## 台灣嘉義市北興国民中学との交流

外国語  
英語

### 本活動のねらい

台湾の中学生と交流で、英語で積極的にコミュニケーションをとる場を設定し、異文化に触れたり、海外への興味関心を深めたりする。

恵那市観光交流課からの提案で、9月14日に台湾嘉義市北興国民中学と英語交流を行うことになりました。英語交流準備に向けて、夏休み期間中にオンライン講座を開催したり、放課後講座を開いたりしました。生徒たちは、自己紹介カードを作成したり、話題作りのために話したいことを考えたりする準備を行いました。

当日9月14日は恵那東中生21名の生徒と台湾嘉義市北興国民中学生の17名が交流しました。

生徒が用意した自己紹介カードを使って、自分の住んでいるところの紹介や、好きなこと、好きな食べ物、将来の夢などをお互いに話したり質問したりしました。

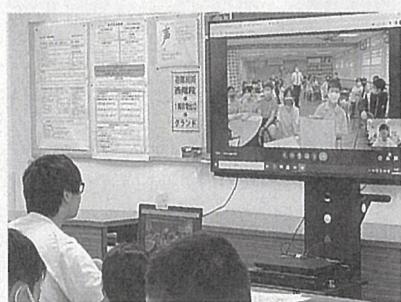
台湾の同じ世代の子ども同士の交流したことは、英語の話す経験をするだけではなく人とコミュニケーションをとるうえで大切なことがあることを学びました。

- ・自分のことをただ伝えるだけではなく、相手を知るために相手の立場を考えて、興味がありそうなことを質問するなどコミュニケーションの準備をすること

### ・相手の話をしっかり聞いて反応すること

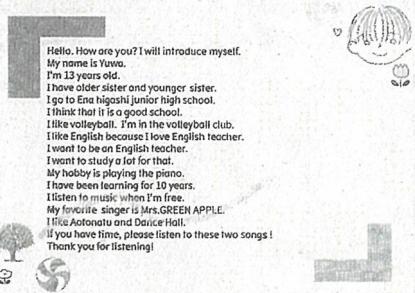
コミュニケーションには、相手を思う気持ちが大切です。

こうした海外との交流は、子どもたちの意欲関心を刺激することが分かりました。今後も主体的な学びを刺激する取組を行っていきたいです。



### 小板 優和さん

私はALT以外の外国人と話すのは初めてでした。話したことが相手に通じた時は、すごく不思議な感じがしたと同時に緊張しました。しかし、好きな教科の話や将来の夢について話すことができて楽しかったです。このように外国人と関わって英語を話すことは難しいけれど、英語を使って話す活動を続けていくことが、自分の将来の夢である英語の先生になることに生きると思います。今回は緊張してしまったけれど、たくさん話す経験をしていくことで、自然と話ができるくらい英語をしゃべれるようになりたいと思いました。また、台湾との交流を通して、一方的にしゃべるのではなく、相手に合わせてコミュニケーションを取りながら話すことや反応すること、そしてなにより自分が楽しんで学ぶことが大切だと思いました。



### 小木曽 凌太さん

台湾のみなさんとの交流の感想を一言で表すと、「めっちゃ楽しかった」です。自分が英語で伝えたことが相手に伝わって返事をしてくれた時は、本当に嬉しかったです。英語の授業で積極的に英語を使ったり、テストのためにコツコツ勉強したりしたことが使ってよかったです。台湾のみなさんとの交流を通して、しゃべるときにゆっくりしゃべることや、失敗してもいいと思ってしゃべることが大切だと思いました。また、相手が何を質問してくるかなどを予測して、答えられるように準備をしておくことも、自然と話せるようになるまでは必要なことなのだと学ぶことができました。僕は、もっと英語が話せるようになりたいと思って、家に帰ってからもYoutubeで英語の動画を見ています。

英語に触れる時間を作れからも増やして、もっと多くの人と話せるようになります。

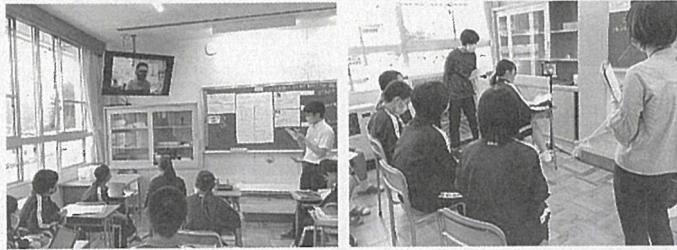
My name is Ryota.  
I am 13 years old.  
I play games, Atumare doubutunomori.  
In Atumare doubutunomori, we can design new life on a deserted island.  
I live in Ena.  
I like manga and anime.  
My favorite manga is Haikyu and Doctor stones.  
My favorite food is 茶碗蒸し.  
It is like pudding but it is not sweet.  
It is made from egg.  
If you come to Japan, please try it.

5月26日(木)  
恵那東中学校

## 3年生英語科 Unit1 Sports for Everyone

外国語  
英語

生徒の実態として、英語の「話すこと」に苦手意識があることがアンケート調査から分かりました。そこで、ALTに夏休みのおすすめの旅行プランを提案する活動を通して、ALTと話ができるような活動を計画しました。市内のALT 4名と、4台のiPad端末でそれぞれzoomを使ってオンラインでつなぎ、双方向でコミュニケーションをとれる環境をつくりました。生徒たちは、画面の向こう側にいるALTに向かって、事前に下調べしたおすすめ旅行プランを熱心にプレゼンテーションしました。ALTからは「いいね。そこに行ってみたい。」という反応もありました。生徒たちが苦手意識を感じていた「話すこと」であったが、楽しみながら自信を得ていく姿が見られました。

7月6日(水)  
山岡中学校

## 生徒会行事「紙芝居大会決勝」

生徒会  
活動

山岡中学校で、前期の生徒会が中心となる取組として、「紙芝居大会」が行われました。「6月上旬から各学年5つの班に分け、班で決めた1つの紙芝居を練習、その後、クラス代表を決め、各学年の3つの代表班が決勝大会で発表する」という活動でした。

決勝戦は、山岡こども園の年長組を招待し、感想交流に参加するなど大会を盛り上げました。当初は体育館での開催も考えましたが、暑さ対策とコロナ対策のため、各クラスと遠隔教育教室をZOOMでつなげ、生徒会執行部の司会のもと行われました。

この活動は、後期の生徒会行事である「ビブリオバトル」へとつなげるため、以下のようなねらいをもち、実施されました。

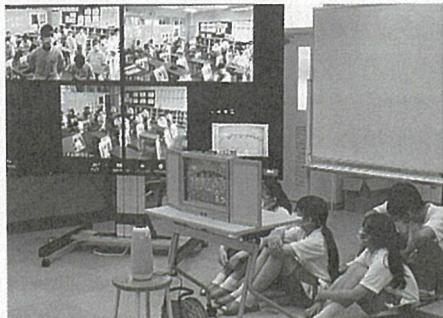
**ねらい** ・班の仲間や学年を超えて協力して練習することで、一人一人が自信をもって発表することができる。

## 生徒の感想（一部紹介）

- ・役にあった声や感情、話し方がうまくできたり、間の空け方や方言を工夫して読めた。
- ・紙を抜くとき、その場面に合わせて早く抜いたり、ゆっくり抜いたりするなどの表現も考えてできた。
- ・相手意識をもった話し方が学べた。授業やビブリオバトルで生かしたい。
- ・縦割り班での活動で、学年に関係なく、アドバイスをしたり、よかったところを交流したりできたので、委員会活動でも生かしたい。

## 成果を3つ紹介します。

- 1 生徒一人一人が自分の表現力を見直し、改善していくことができた。
- 2 グループ間での仲間意識ができ、学習面での話し合いでも、自分の考え方や思いをきちんと伝えようとする質の高い交流になってきた。
- 3 自分たちで行事を成功させる経験をし、「みんなでよりよくやるには」という視点をもてるようになってきている。



## 園児の感想

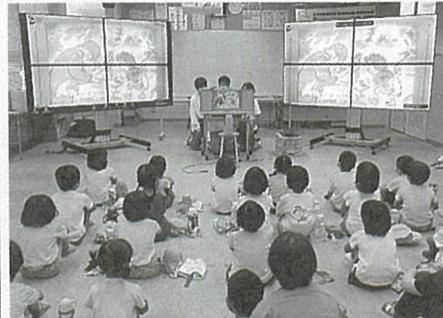
- ・面白かった。
- ・楽しかった。
- ・また聞きたい。
- ・きつねの話が楽しかった。
- ・こえがいっぱいわって面白かった。
- ・テレビが大きくてすごかった。
- ・お兄ちゃんが優しかった。
- ・お兄ちゃん、お姉ちゃんがいっぱいいた。



## 園長より

楽しそうに生き生きと演じている中学生の姿が素敵だと思いました。声での演技はもちろん、間の取り方や声の大きさも心地よく、すっかり引き込まれてしまいました。

年長さんたちもすごく集中して聞き入っていました。帰り道の年長さんは、にこにこのルンルンでした。招待していただけてよかったです。



1年代表  
5班  
「ジャックと豆の木」

2年代表  
3班  
「かわうそときつね」

3年代表  
3班  
「じいさまときつね」



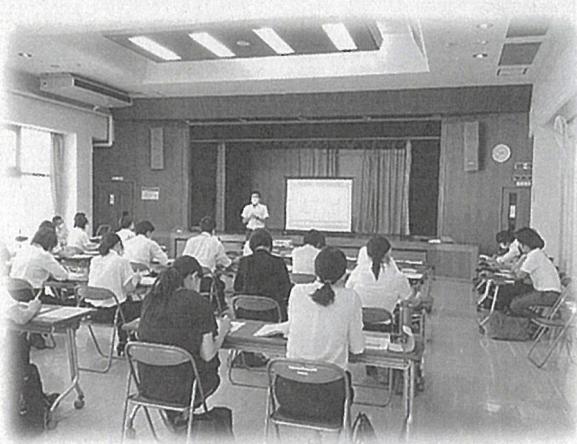
# 2年目教員研修会

令和4年7月22日(金) 9:00～  
共同福祉社会館にて

## 講 話 学び続ける教師であるために

講 師 令和3年度教育実践研究論文優秀賞受賞

恵那西中学校 小栗研教諭



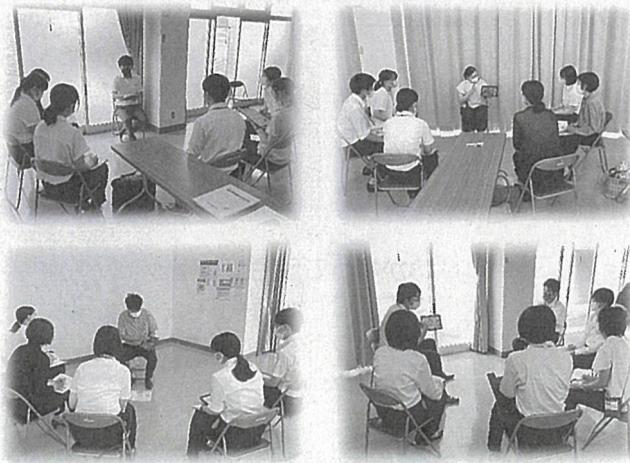
### 受講者の感想より

- ・目の前の子供たちの実態をつかみ、そこから効果的な手立てを探っていくことの大切さを知りました。
- ・子どもたちの「できた！」につながるアプローチを積み重ね、記録に残すことが「実践論文」と考えると、自分の成長にもつながるとともに、必要以上に難しく考えなくていいことがわかりました。
- ・生徒自身の願いや思いを軸としながら単元指導計画を立てていくことが大切だと知りました。
- ・論文の書き方のノウハウが分かりました。具体的に自分ならばこれで書こうかなというイメージを持つことができました。

## ワークショップ 「GIGAスクール元年」における効果的なICT活用実践事例

講 師 令和3年度授業力向上委員会  
(嘱託所員会)

串 原 小／酒井英壱教諭 長島小／樋田洋介教諭  
大井第二小／保母冴子教諭 明智中／原田将伍教諭



昨年度の嘱託所員4名の先生方の授業でのICTの有効な活用法の実践の発表を行っていただきました。

「授業づくりKNOW-HOWハンドブックVER.9」に紹介されている実践について嘱託所員の先生から実演的に話を聞くことによって、自分たちが実際の授業でどのように活用するかのイメージをもつことができていました。また、「こんな使い方はできるのか?」「こんな時はどんなふうに使ったらいいのか?」という質問があり、積極的にICTを使って授業づくりをしていくという意欲的な姿もありました。

## 交 流 一学期の実践についての自己課題と課題解決に向けた見通し

### 受講者の感想より

- ・指導案の作成の時に、どうしても教科書のねらいのみで書いてしまっていたことを反省しました。子どもたちにどんな姿になってほしいのか、ということを考え、一つずつ丁寧な手立てを考えていきたいと思いました。
- ・先生方は子どもとの向き合い方や、授業のつくり方に注力し悩んでいるため、そこに集中して頂けるように事務的な仕事のサポートをしていくことが重要だと思いました。
- ・保健室では、体調不良、けが、心の相談などいろいろな児童が来室し、子どもの実態が違う視点からわかる場所なので、家庭や先生方に情報を伝えしていくようしたいです。



コロナ禍で、昨年度まで参集型の研修がなかなかできない中、今回こうして、2年目の先生方が頑張っている姿や悩みながら、自分の実践に磨きをかけようとする姿が共有することできた研修でした。お疲れさまでした。



# 心が動き、人とつながる楽しさを味わうことを願って ～絵本を通して～

東野こども園

東野こども園は、豊かな自然環境の恩恵を受け、園庭には桜・紫陽花・藤の花等、四季折々の花が咲き、季節を感じながら、少人数の良さを生かし、異年齢でのかかわりを大切に、園生活を楽しんでいます。

35年近く受け継がれてきた、「絵本」を核として保育に繋げています。子どもの興味関心にあった絵本選びから始まり、身近な人と一緒に同じ世界観を共有する楽しさを味わい、絵本から広がる遊びを工夫することで、心が動く体験を多くし、『人とつながる楽しさを味わえる』ことに着目をして取り組んでいます。

## 1. 生活に密着した絵本

季節や行事・育ちに合った絵本だけでなく、子ども達の興味のある絵本を探りながら、毎日の読み聞かせをしています。

3歳児では5歳児が園庭で捕まえてくれるカエルに興味を持ち、カエルが出てくるお話をたくさん読んでもらい想像を膨らませ、カエルのお面をつけ、そのままままごとになったり、お店屋さんになったりして楽しんでいます。

・カタツムリを、「なんていうなまえなんだろう」「どんなものをたべるんだろう」と図鑑で調べる姿が見られます。お話の世界を楽しむことに加え、観察の日、科学の芽も育っています。

春先にパンジーについていた幼虫がさなぎになり、70羽も蝶になって飛んでいきました。模様の柄から、オスとメスの違いに気づきました。さらに絵本や図鑑の世界から、命が生まれ生きていく姿、実際に飛びたつその瞬間を見る経験ができました。



## 2. 絵本活動からの展開

絵本はお話の世界に浸れることが楽しみですが、そこから様々な経験につなげ、生活を豊かにしていきたいと考えています。

絵本を読んだことで、「ホットケーキを作りたい」「ホットケーキにいちごをかざりたい」と職員室に飛び込んできた5歳児。やりたいこと、やってみたいことが、言葉に出して伝えられた姿は、今までの絵本を

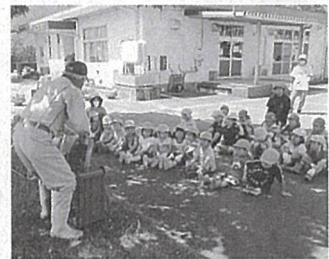
通じての経験が意欲につながった姿でした。

子ども達と職員の気持ちが合ったことで、ホットケーキ作りとして、子ども達が主体的に進め、充実感・満足感などを味わう経験になりました。さらに誕生会ではリトミックにつなげ、友達と一緒に体を動かし活動する楽しさを味わいました。

## 3. 地域・家庭との連携

保護者の方に園活動への理解を深めていただく一つとしての、「家族の出番」とした参観では園での自然な姿を見ていただいている。

保護者の方による、絵本読み聞かせの位置づけは、子ども以上に、保護者の方が楽しみにしてくれるようになっています。保護者の方も絵本を選ぶ際に、散歩に行くことを知り、関連した絵本を選択したりその時々の季節・姿にあった絵本を選んで読み聞かせしていただけるようになりました。



地域の方には、定期的な読み聞かせサークルによる来園があります。また、花摘みやヨモギ摘みのために休耕田を遊び場として快く提供してくださり、そこで待っていてくださる方も見えます。



絵本だけに限らず畑作り・土作り・苗植え・収穫とサポートに来てくださり、子ども達にとって地域の方との触れ合いの場は、故郷の暖かさを感じられる場であると同時に、地域の方々にとっても、こども園は子ども達とかかわる大事な場となっています。地域で子ども達を育てていこうという思いが伝わってきます。

「絵本」という一つのきっかけを通じて、いろんな方に読み聞かせをしていただくことで、子ども達が様々な経験をしていくような取り組みを考え、「人とつながると楽しさを味わう」ことを経験することを保育活動としていくことで、園目標である「充実した生活を作り出す子」に繋げています。



心に残る遊び・授業・先輩・職員

# 子供が教えてくれた「互いに揺さぶられるもの」が生まれる授業



「先生、もっと言いたかった！」  
6年生を担任していた時のことです。国語の授業終了直後、いつも穏やかなN男の悔しそうな表情に、何が言いたかったのか尋ねると、自分が一人読み（個人追究）に書いたことではなく、仲間の意見を聞きながら深まつたことを話し、その意見を皆はどう考えるのかがどうしても聞きたかったと熱く語ってくれました。日記にも、その思いを綴ってきました。

—（前略）授業の中で、ぼくはクエの様子のことを言いたかったけれど、皆の話がぼくと違う方向に向かってしまい、言うきっかけを失ってしまいました。違う考えが深まつたことはよいことだし、すごく分かったのだけれど、そこで「ちょっと違うところになるけれど…」と前置きの言葉を使って発表していればよかつたので、まだまだだなあと思いました。ぼくは前より

武並小学校 校長 土屋 真由美

発表できるようになったけれど、Aさん、Bさんのようにレベルアップしたいです。—（後略）

この頃の授業では、N男はじめ子供たちは自分たちの力で必死に話し合いの流れを創り出していました。仲間との考え方の「ずれ」から深め合う喜びを感じ、さらに深いものを追究したいという強い願いをもって授業に臨んだN男の成長を嬉しく思ったことを今でも覚えています。この時「互いに揺さぶられるもの」「新たな発見や驚きや課題」「心のはずみ」が生まれる「学ぶ喜びのある授業」の創造には、彼のような思いこそが必要なのだと改めて教えられました。

私達教師は、どれだけ技術が進もうと、仲間と同じ空間（教室）で、互いの温度を肌で感じながら、互いに学び合い、深め合う中で、よりよいものを求め創造していく授業、仲間から学ぶことに喜びを感じ、さらに高まっていこうとする学習集団を求め続けたいものです。



## 中学校総合体育大会(中体連)恵那市大会の結果

恵那市教育研究所

コロナ対策、熱中症対策を充分に行い、今年も6月から7月にかけて、中学校総合体育大会（中体連）が開催されました。

市内中学生一人一人が、部活動を中心とした活動で鍛えてきた成果を出し切りました。

### ■成績一覧表【団体】

種 目	優 勝	準優勝	3位(4位)
野 球			
ソフトボール	R4より合同チーム		
バスケットボール	男子 恵那西	明智	山岡
	女子 恵那西	山岡	岩邑
バレーボール	男子 恵那西	恵那北	
	女子 恵那東	岩邑	明智
ソフトテニス	男子 恵那東	恵那西	明智
	女子 恵那西	恵那東	恵那北
卓 球	男子 恵那東	恵那西	岩邑
	女子 恵那東	恵那西	恵那北
剣 道	男子 恵那西	恵那東	
	女子 恵那西	恵那東	

### ■成績一覧表【個人】

種 目	優 勝	準優勝	3 位
ソフトテニス	男 子	山崎隼人	西山夏輝
		佐藤生琉	黒川暁汰
		恵那東	恵那東
	女 子	可知もなみ	洞田愛空
		遠山心愛	伊藤ゆず
		恵那東	恵那西
卓 球	男 子	篠原煌星	安藤伶
		恵那東	岩邑
		森悠姫	光岡亜望
	女 子	恵那東	恵那西
		篠原煌星	安藤伶
		恵那東	岩邑
剣 道	男 子	梅田秀康	丸山昊希
		恵那東	恵那西
		小木曾建士	中山敦博
		恵那西	恵那東
		安永莉音	浅井翔太
	女 子	恵那西	恵那東
		高畠ななみ	可知秋乃
		恵那西	恵那東
		笠木葉月	中山楓
		恵那西	恵那西